

平成30年度第1回狭山市国民健康保険運営協議会会議録

開催日時 平成30年8月6日(月)  
午後1時30分から午後2時10分まで  
開催場所 市役所6階 602会議室  
出席者 新井委員、河井委員、小島委員、吉田委員、廣澤委員、高木委員、広村委員、釣委員、吉原委員、齋藤委員、莊司委員、矢田部委員、関根委員、寺山委員、岡委員  
欠席者 登坂委員、佐藤委員、吉田委員  
事務局 三ツ木長寿健康部長、宮岡長寿健康部次長、関口保険年金課長、戸口主幹、今坂主幹、坂本主任、若林主任  
傍聴者 0名

会長 会議録の署名委員については、1号委員の小島委員と3号委員の莊司委員にお願いしたいと思います。

議 題

1 平成29年度狭山市国民健康保険特別会計決算状況について

会長 それでは、平成29年度狭山市国民健康保険特別会計決算の状況について、事務局より説明をお願いします。

————— 会議資料に基づき説明を行う。 —————

会長 説明が終わりましたので、ただいまの説明につきましてご質疑、ご意見等がありましたらお願いします。

委員 実質単年度収支が黒字になった主な要因は。

事務局 国民健康保険の特別会計につきましては、歳出に見合う歳入を確保しなければなりません。その中でいちばん大きな要因としまし

ては、歳入の前期高齢者交付金が前年度に比べて大幅に増額となったことでもあります。また国庫支出金、県支出金につきましても予算額以上の収入を確保できたことも黒字になった要因と考えております。歳出におきましては、保険給付費と共同事業を合わせ7億円弱の不用額が発生したことが黒字転換に寄与したものと考えております。

委員 国・県の支出金が増えたというのはどういうことなのか。

事務局 支出金自体は減っておりますが、国庫負担金の係数が増えたことや県の特別調整交付金において共同事業の差額分が交付されたことに伴い、当初見込みを大きく上回る収入を確保できたということでもあります。

平成29年度狭山市国民健康保険特別会計決算状況について、事務局より説明を受け、審議の上承認することに決定した。

議題

- 平成30年度狭山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について

会長 それでは、平成30年度狭山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について、事務局より説明をお願いします。

————— 会議資料に基づき説明を行う。 —————

会 長 説明が終わりましたので、ただいまの説明につきましてご質疑、ご意見等がありましたらお願いします。

委 員 特になし

平成30年度狭山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について、事務局より説明を受け、審議の上承認することに決定した。

会 長 以上で議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。